

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A
Tel 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577
Mail- kana-gensuikyo@gol.com
発行日：2015.6.10 No. 8 9

2015 神奈川県平和行進

〈やや遅れましたが平和行進特集〉

13日間で、6,200人が参加！

2015年神奈川県平和行進は、5月7日から19日までの13日間、34すべての自治体を訪問し、大きな成果を残して終わりました。この13日間で、今年も高齢で困難な中多くの被爆者が参加しました。平和行進全体の参加者は、昨年比500人増の6200人が参加しました。被爆70年・NPT開催年の節目の平和行進に多くの県民が「核兵器のない世界を」の願いを込めて参加しました。海外から参加したフィリピンのヴォルチモアさんも、各地で熱いメッセージを、スピーチと歌で届け、国際連帯も広がりました。ご支援ありがとうございました。



米海軍横須賀基地前を行進。基地ゲート前で、ヴォルチモアさんが米軍に熱い訴えを行いました。その内容は、下記掲載の文です。



ともに歩いた真鶴町長(中央Tシャツ)

米海軍横須賀基地ゲート前の ヴォルチモアさんの訴え

私はフィリピンから、今ここ横須賀の海軍基地の前にやってきました。フィリピンもかつて米国の海軍基地を受け入れていました。また、第二次大戦中に多くの戦争被害を受けました。

アメリカ政府に、世界各地に戦争を拡大することを止めるよう訴えます。また、全ての基地を閉鎖し、全ての核兵器計画を破棄するよう求めます。

平和の代表者であるかのような態度にもうざりしています。真に世界の平和のために貢献する姿を見せるのならば、人々の声を聞いてください。全ての核兵器を廃絶し、全ての軍事基地を閉鎖し、みなさんの子供たちを連れて今すぐ国に戻ってください。

基地受入国に対する嘘の希望と約束にもうざりしています。本当のところ、アメリカは受入国を自分たちの利益のために使っているに過ぎず、その国を、より危険にさらしています。

また、全ての先進国が核兵器のない世界を支持するよう呼び掛けます。

- ノーモアヒロシマ
- ノーモアナガサキ
- 全ての国の主権を脅かすのをやめてください
- 全ての軍事基地を閉鎖してください
- 二度と戻ってこないでください。そしてフィリピンに再び基地を作るならば、私たちは抵抗します。

平和を愛するアメリカ市民のみなさん、みなさんの子供たちを連れて、国に帰ってください。(2015.5.14)

(翻訳は日本原水協の大内響さんです)

※7月中旬発行予定の「平和行進記録集」を乞ご期待。

ともに歩いた首長さん、職員さん

今年の平和行進も「一歩でも、二歩でも歩きましょう」と呼びかけましたが、6つの自治体の首長、副首長、職員が一緒に歩きました。これは今年の大きな特徴です。

綾瀬市では20人の市会議員中8人の議員が参加し、副市長とともに議員の皆さんも歩きました。

自治体との共同、平和行進の力を実感した今年の平和行進でした。草の根の力をさらに前進を。



米兵にも対話し「NO NUKES」を訴えるヴォルチモアさん